

第37回たざわ湖まつり



若者らに担がれた辰子籠が勇壮な舞を披露

7月28・29日の2日間、第37回たざわ湖まつりが田沢湖畔白浜をメイン会場に開催されました。

28日には、辰子伝説が語られる会場に、若者らに担がれた辰子籠と八郎太郎籠が登場。2体による双籠の出会いが行われ、静かな湖畔に勇壮な舞いが繰り広げられました。夜には、花火が打ち上げられ、湖畔の夜空を彩り観客からは大きな歓声と拍手がわき上がりました。

翌29日には、オートキャンプ場縄文の森交流広場で気球の体験試乗や野外ステージではアマチュアからプロまでが集い共演する「たざわ湖TAZKO音楽祭」が行われ、たくさんの人で賑わいました。

夏祭り手踊り発表会 第2回「ザ・手踊り」

8月12日、夏祭り手踊り発表会第2回「ザ・手踊り」が、かたくり館前の広場を会場に開催されました。

これは、昨年かたくり館のオープンを記念して行われたもので、昨年に続き、地域のみなさんでつくる、かたくりの里「にぎやか委員会」の主催で行われました。当日は子どもたちの手踊りや籠神太鼓、地元で結成されたバンド「八津」によるグループサウンドの演奏に、盛んと拍手が送られました。



暑いなか行われた子どもたちによる手踊り

第20回JCF全日本マウンテンバイク選手権大会



急勾配の斜面を猛スピードで駆け下りる選手

7月20日から22日まで、第20回JCF全日本マウンテンバイク選手権大会(日本自転車競技連盟主催)が、県立田沢湖スポーツセンターとたざわ湖スキー場を会場に開催されました。

選手権大会は、平成16年に開催されて以来、2度目の開催となります。

大会へは、世界選手権出場を目指す国内トップクラスの選手など、約320人がエントリー。駒ヶ岳を背にスタートし田沢湖を見下ろすコースを猛スピードで駆け下りるダウンヒル競技と荒地を走行するクロスカンтриー競技の各種目で熱戦が繰り広げられ、迫力ある走りで観客を魅了しました。

めざせ!国体クリーンアップ (不法投棄一掃大作戦)

国体開催に合わせ、選手や関係者などに「環境のすばらしい秋田」をアピールするため、ボランティアを主体として、めざせ!国体クリーンアップ(不法投棄一掃大作戦)が、8月7日、角館町藺田地域で実施されました。

当日は、地域住民などのボランティアを含む約80人が参加。不燃ごみ14,980kgと廃タイヤ58本、鉄くず3,990kg、テレビ10台、洗濯機4台、冷蔵庫7台、エアコン1台など、4トトラックで10台分処理しました。ボランティアで参加していただいたみなさん、ご協力ありがとうございました。



不法投棄されたものを分別するボランティアのみなさん